

	診察開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
健診	市・被爆者・協会けんぽ等 各種健診、人間ドック他 ⑨乳がん検診	午前 予約制 午後 予約制	藤原 中増	ウオン ⑨川口	廣川・中増 ⑨木村(ま)	中村(晴)・廣川 ⑨川口	廣川 中増	1・3・5週 廣川・中増 ⑨1週 木村(ま)
禁煙支援外来	9:00～11:30 17:00～18:30	予約制 予約制		木山		2・4週 木山		
内科 (当院に初めて 受診される方は 予約制では ありません)	9:00～11:30	総合診療内科 予約可	山田・廣川 正木・高橋	吉國・田上 山田	山田・正木 中村(晴)	藤原・久保田 吉國・舟木(洋)	山田・藤原 田上・吉國	1・3・5週 鷹屋・山田・正木
		循環器内科 予約制	鷹屋・伊藤		鷹屋・村田		村田	
		呼吸器内科 予約制		濱田				1・3・5週 ウオン 中村(晴)・久保田
		消化器内科 予約制		加太・西原		西原	ウオン	1・3・5週 森下
		糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	
	14:00～16:30	予約制		大谷・木山		鷹屋		
		リウマチ科 予約制		大谷		秦		
		循環器内科 予約制				鷹屋		
		呼吸器内科 予約制				2・4週 木山		
		消化器内科 予約制				西原		
緩和ケア内科	9:00～11:30 13:30～16:30	予約制	本家・田上	舟木(洋)	本家	本家・田上	加太	
						田上		
脳神経内科	9:00～11:30/14:00～16:30	予約制	祢津					
精神科	9:00～11:30	予約制				山本		
リハビリテーション科	9:00～11:30 13:30～16:30	○理学・作業・言語・ 物理の各療法 予約制	○ ○	○ ○	○ ○	井口 ○ ○	○ ○	1・3・5週 ○
外科	9:00～11:30	予約可	大田垣 郷田	長嶺 中島	郷田	大田垣 中島	長嶺 郷田	1週 長嶺・郷田 3週 大田垣・中島 5週 交替
	15:00～16:30							
乳腺外科	14:00～16:30	予約可					舩本	
心臓血管外科	14:00～16:30	予約可				片山／高崎 交替		
脳外科	14:00～16:30	予約制					岡崎	
整形外科	9:00～11:30	予約可	市川・土井 濱西	田中 森	森 國崎	市川・田中 濱西	田中 土井	1週 土井・濱西(市川) 3週 田中・森 5週 市川・濱西
	16:00～18:30	予約可		1・3・5週 市川 2・4週 濱西 土井		森 古田		
小児科	9:00～11:30	☐ 小児一般 予 予防接種 乳 乳児健診 カウンセリング 予約制	☐ 友田	☐ 森下	☐ 友田	☐ 森下	☐ 友田	☐ 1・3・5週 岡吉國
	14:00～15:00		14:00～14:30 閉森下		☐ 14:00～16:30 友田	14:00～14:30 閉友田	☐ 1・3・5週 森下～14:45 2・4週 森下～14:45	
	15:00～16:30		15:00～16:30 ☐ 森下		1・3・5週 森下 2・4週 友田		15:00～16:30 ☐ 森下	
	17:00～18:00							
	12:30～17:00		太田・芳西			太田・芳西	太田・芳西	
眼科	9:00～11:30	予約可	高本	三笠		小松		
泌尿器科	9:00～11:30	月・木は10:00～	広島大学		山崎	広島大学	山崎	1・3・5週 広島大学
	14:00～16:30		広島大学		山崎	広島大学		↑午前も休診の場合あり
耳鼻いんこう科	9:00～11:30	予約可	大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1・3・5週 大橋
	15:00～16:30	予約可	大橋			大橋	大橋	↑午前も休診の場合あり
皮膚科	9:00～11:30	予約可	松原／森岡 交替		水野		渡邊	
	14:00～15:00							
婦人科	9:00～11:30	初診(再診) 予約可	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1・3・5週 三田尾
	14:00～16:00	子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾		三田尾		↑午前も休診の場合あり



アクセス

アストラムライン・JR可部線 大町駅より 徒歩約5分
 中須バス停より 徒歩約3分
 アストラムライン古市駅より 徒歩約5分

アストラムライン上安駅・大町駅
 フジグラン緑井店前より

無料

送迎バス

を運行

ISO9001 認証取得

病院機能評価認定

厚生労働省指定基幹型臨床研修病院

広島医療生活協同組合

広島共立病院

HIROSHIMA KYORITSU HOSPITAL

<https://www.hiroshimairyo.or.jp>
 〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
 TEL 082-879-1111(代)
 FAX 082-879-6964
 E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp



きらり共立びと

呼吸サポートチーム

(福原・谷口・中村・稲草)

ご近所ドクター訪問

気になる医療用語

診療案内(2021年3月版)

きらり共立びと

広島共立病院では、様々な医療スタッフが専門とする分野で活躍しています。「病院を訪れる方々へ少しでもお役に立てるように」。そんな思いで仕事に励む「共立びと」を各号でご紹介していきます。

No.06 今回の共立びと

なかむら のりこ
集中ケア認定看護師 **中村 紀子**

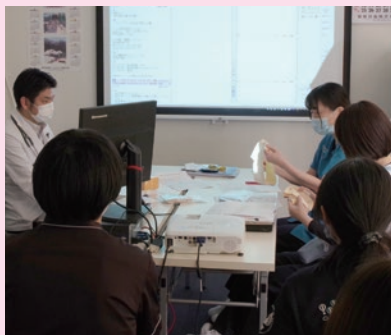
中村さんは病院内でどのような活動をされていますか？

生命の危機的状況にある重症患者さんの病態変化を、様々なモニタリングやフィジカルアセスメント(注1)から予測し、二次的合併症予防のための早期介入を行い、看護師スタッフへの助言や患者さんへケアを提供しています。また、高度な医療機器に必要な知識や技術を看護実践や勉強会を通じて提供し、看護の質の向上に努めています。依頼があれば、他病院や施設、地域住民の皆さまにも勉強会を行っています。

(注1)身体的健康上の問題を明らかにするために全身の状態を評価すること。

呼吸サポートチームの活動について教えてください。

私も活動している呼吸サポートチーム(RST)は医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士を中心に構成されています。各メンバーが呼吸器の専門的な知識を持ち寄り、呼吸療法が安全安心に行われるようにサポートするチームです。また、在宅酸素療法の指導など退院後の生活へ向けても援助しています。そのための一つとして以下のことをおすすめします。

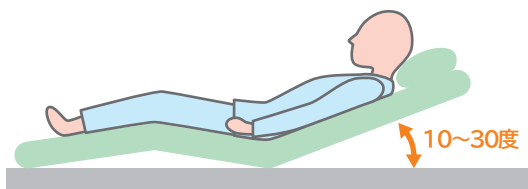


中村さんから！誤嚥性肺炎予防のワンポイントアドバイス

飲食物や唾液などを飲み込む動作を「嚥下(えんげ)」といいます。高齢になると嚥下の機能が低下して、本来なら食道から胃へと送られるものが誤って気道の一部である気管に入ってしまうことがあります。これが「誤嚥(ごえん)」です。このとき、唾液や胃液とともに細菌が肺に入り込んでしまうことによって引き起こされるのを「誤嚥性肺炎」といいます。

誤嚥性肺炎は日本人の死因第3位です。当院でも入院疾病名の上位にあがっています。(2019年統計) 健康な方でも加齢による嚥下機能の低下により、肺炎にかかるリスクは高くなります。

睡眠時に頭の位置を少し上げておきましょう！



下あごの位置を嚥下しやすくすることにより不必要な誤嚥は避けられます。クッションなどで代用が可能で、10~30度くらいの角度を保つようにしましょう。

嚥下機能を訓練しましょう！

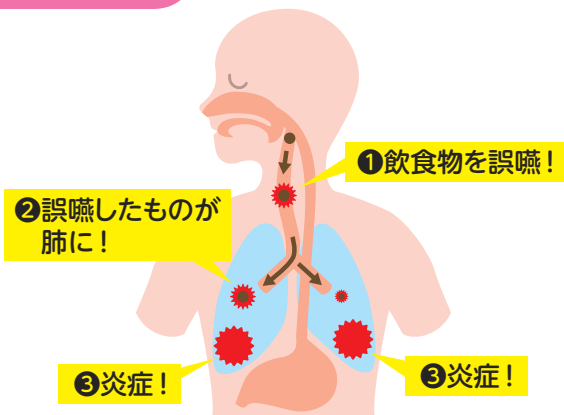
日常生活の中で声を出して意識的に会話しましょう！コロナ感染症予防のため密にならないことも大切です。

口腔内を常に清潔に保ちましょう！

適度な湿度や温度が保たれている口の中は肺炎の原因となる細菌が繁殖しやすいため、いつも清潔にしておきましょう。

肺炎球菌ワクチン接種が有効です！

誤嚥性肺炎でも肺炎球菌は主な起因菌の一つであることがわかっています。



ご近所ドクター訪問

広島共立病院が連携している地域のドクターをご紹介します。

マツモト外科整形外科

まつもと はるゆき
院長 **松本 治之** 先生



マツモト外科整形外科

〒731-3164
広島市安佐南区伴東5丁目12-4

TEL:082-848-4311
<https://ortho-matsumoto.com>

- 診療科 整形外科、外科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 診療時間 午前／9:00～12:00
午後／15:00～18:00
※木曜・土曜午後は休診(水曜日午後はリハビリのみ)
- 休診日 日曜日・祝祭日



気になる医療用語

TOPIC
04

『ACP』って知っていますか？

くぼた ひろこ
認知症看護認定看護師 久保田 浩子

ACPとはアドバンス・ケア・プランニングの略語です。もしもの時に、自分の考えが伝えられなくなった場合に備え、自分の医療に関する希望について、前もって家族や医師に伝え文書に残しておく手順のことを言います。最期まで本人の生き方(人生)を尊重したうえで医療・ケアを検討するということとても良い取り組みなのですが、まだまだ地域には広まっていません。そのため2018年には「人生会議」という愛称も発表されたのですがみなさんはご存知でしょうか？関連した言葉には遺言書、遺書、エンディングノートなどがあります。

ちょっと想像してみましょう。不幸にも事故である日突然入院することになりました。救急車で運ばれた病院では命を助けるために懸命な治療が始まりました。身体にはいろいろなチューブが入れられ、それを外さないために、身体を紐で縛られ動けません。あな

たは「辛いことはやめてほしい」と思っても伝えることができません。家族が「どのような状態でも助けてほしい」と医師に頼んでいるのが聞こえてきます。あなたは「延命のためだけの治療はしてほしくない」と思っているのに誰も気づいてくれないのです。このような人生っていかがですか？

だからこそ、元気な時から希望や思いを考え、伝えておきましょう。また自分で判断できなくなった時、代わりに希望や思いを伝えてくれる人を選んでおくことが、大切なのがおわかりでしょうか？



わかりやすい資料があります！



『ACPの手引き』
広島県地域保健対策協議会・ACP普及促進WG

